

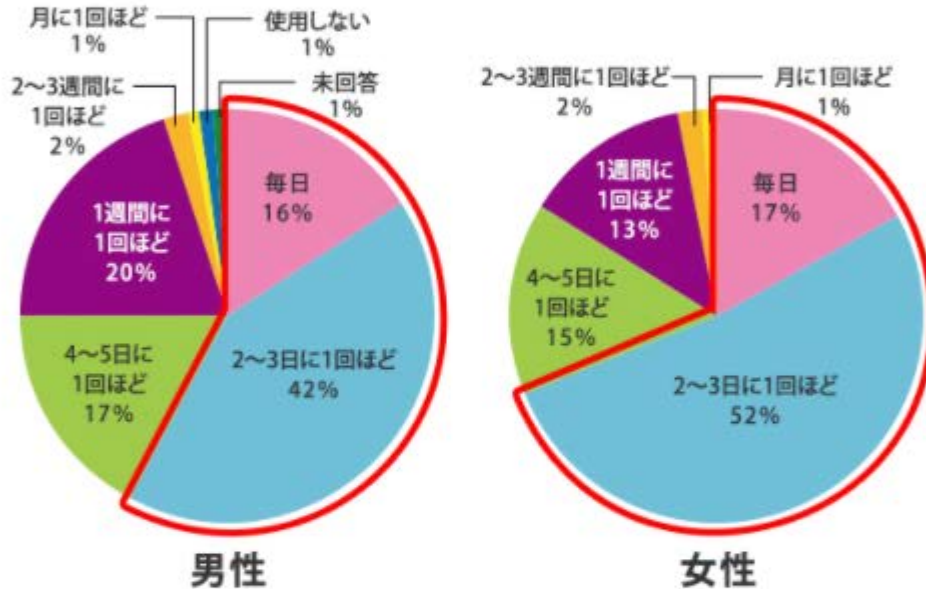
今回のアンケート:

『スーパーとコンビニの使い分け』 について聞きました!



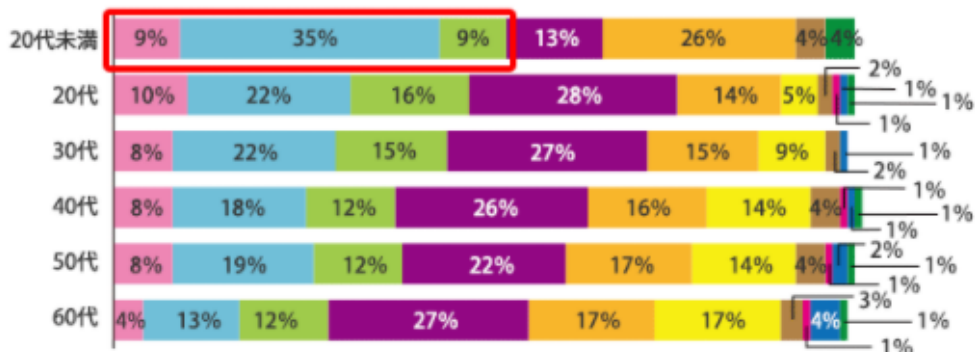
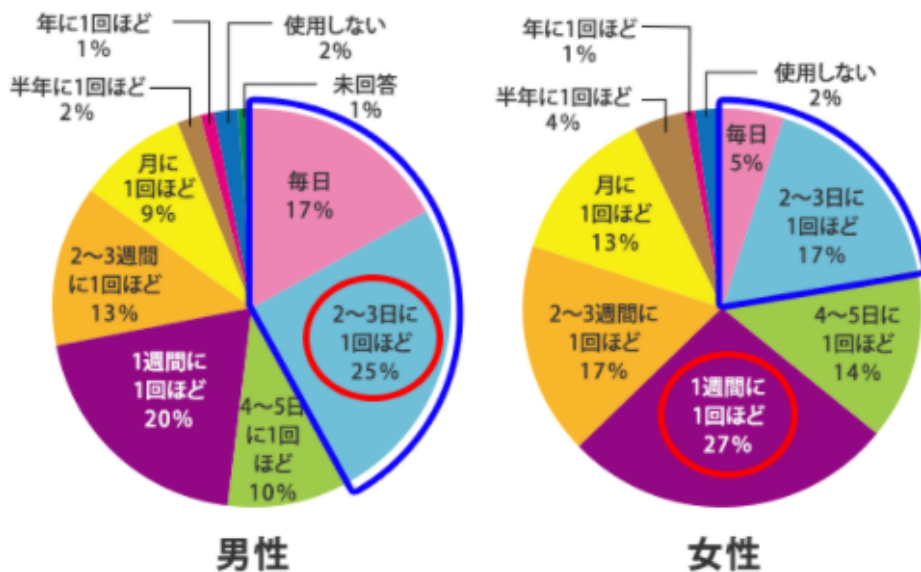
期間：2017年9月6日～2017年10月5日まで 回答数=3,045

Q1. スーパーの使用頻度はどのくらいですか？



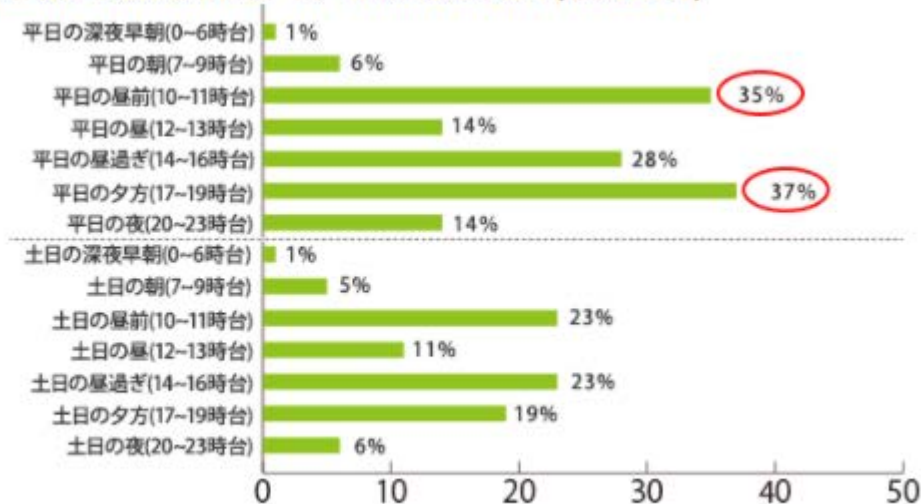
「毎日」「2～3日に1回ほど」が占める割合が、男性では約60%、女性では約70%という結果になりました。女性の方がスーパーの使用頻度が高いことがわかります。また年代別にみると「毎日」と回答したのは20代未満が最も多いですが、「毎日」「2～3日に1回」の合計で見ると、60代のスーパー使用頻度が高いことがわかります。

Q2. コンビニの使用頻度はどのくらいですか？



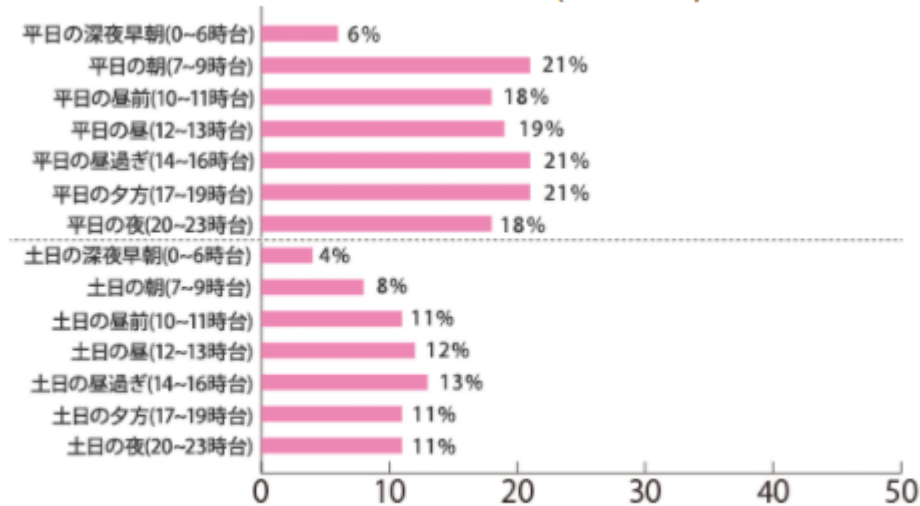
「毎日」「2~3日に1回ほど」が占める割合が、男性では約40%、女性では約20%という結果になりました。スーパーと異なり、コンビニは男性の方が使用頻度が高いことがわかります。また年代別でみると20代未満のコンビニ使用頻度が最も高いことがわかります。

Q3. どのような時間帯にスーパーを利用しますか？(複数回答可)



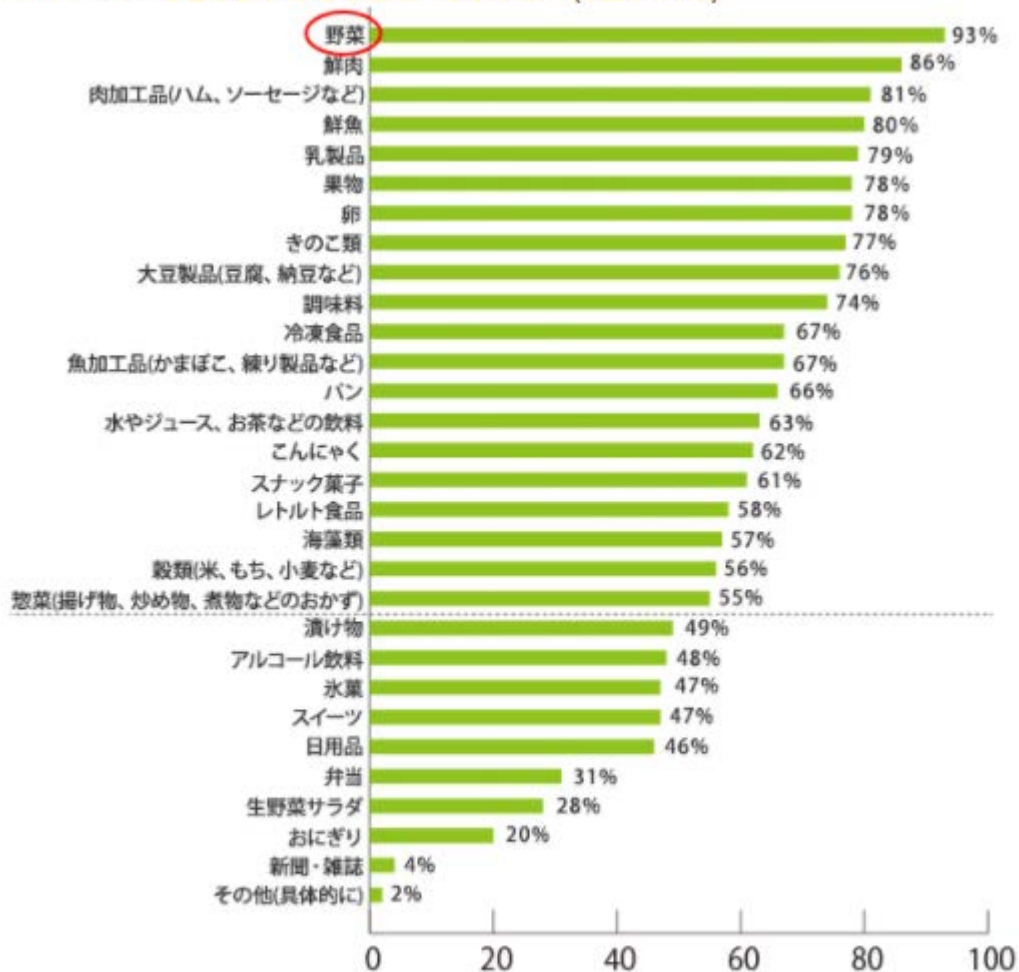
「平日の昼前」や「平日の夕方」が多いことがわかります。

Q4. どのような時間帯にコンビニを利用しますか？(複数回答可)



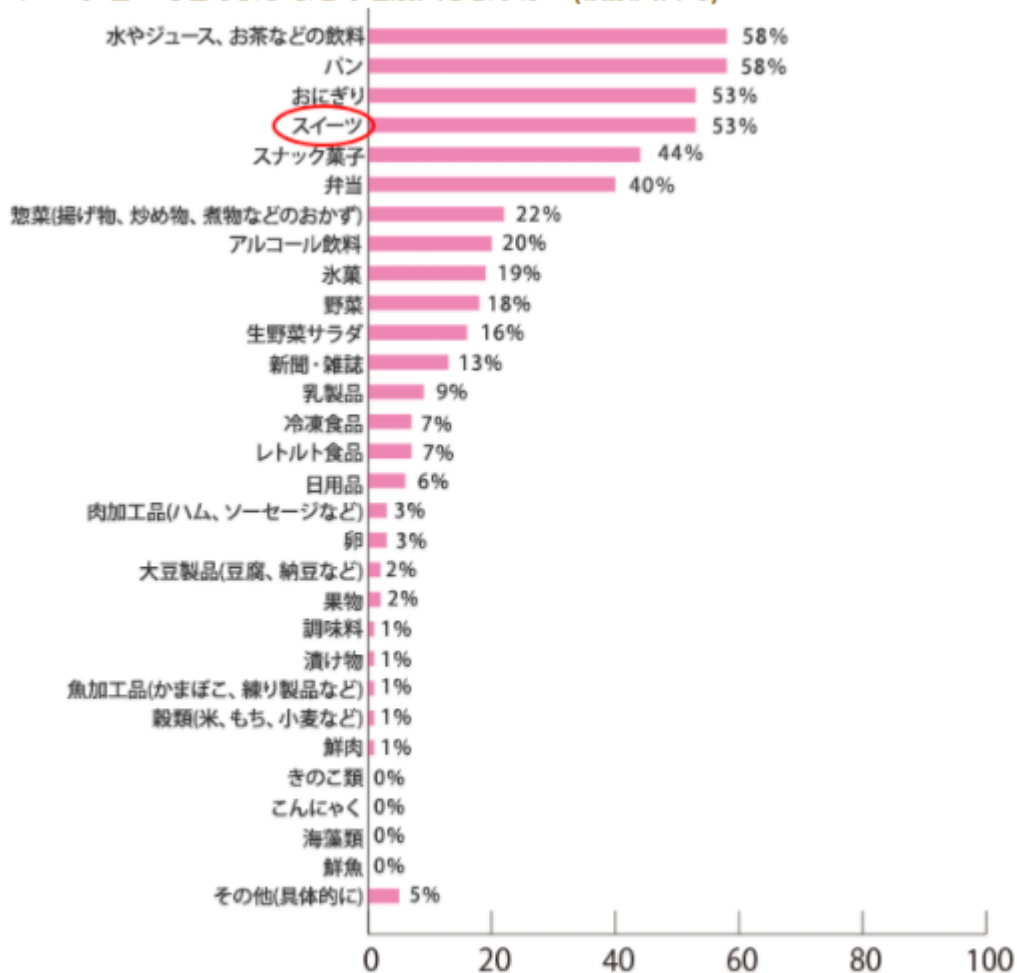
スーパーと異なり24時間営業が多いことから目立ったピークはなく、平日と土日でそれぞれバランスよく使用されていることがわかります。

Q5. スーパーでどのようなものを購入しますか？(複数回答可)



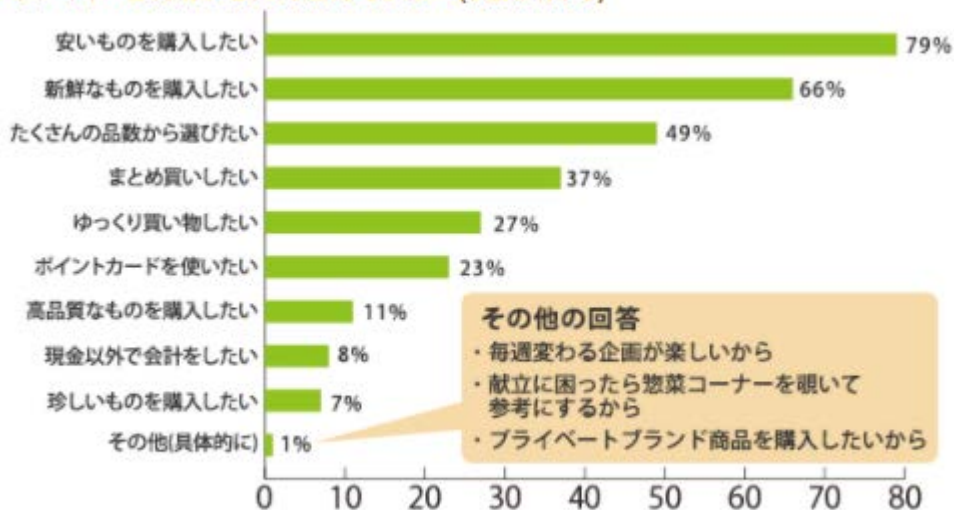
最も多かったのは「野菜」。最近コンビニでも野菜が売られていますが、やはりスーパーで購入する方が圧倒的に多いことがわかります。また、あまり日持ちがしない野菜や肉、魚などが特に上位に多いことがわかります。

Q6. コンビニでどのようなものを買いますか？(複数回答可)



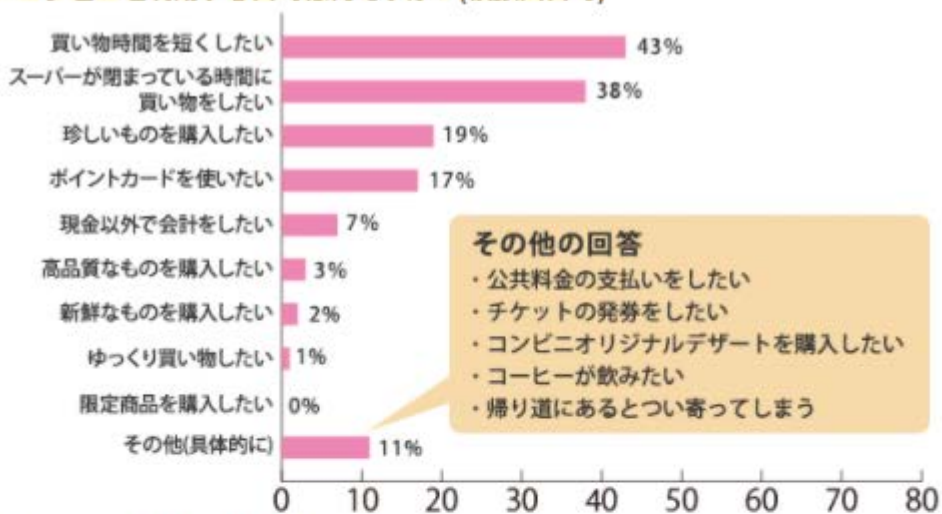
「スナック菓子」「弁当」「惣菜」よりも「スイーツ」が上位に入りました。また、コンビニは半数以上の方に購入されているものが4品と、スーパーと異なり購入される商品が一部に集中していることがわかります。

Q7. スーパーを利用する目的は何ですか？(複数回答可)



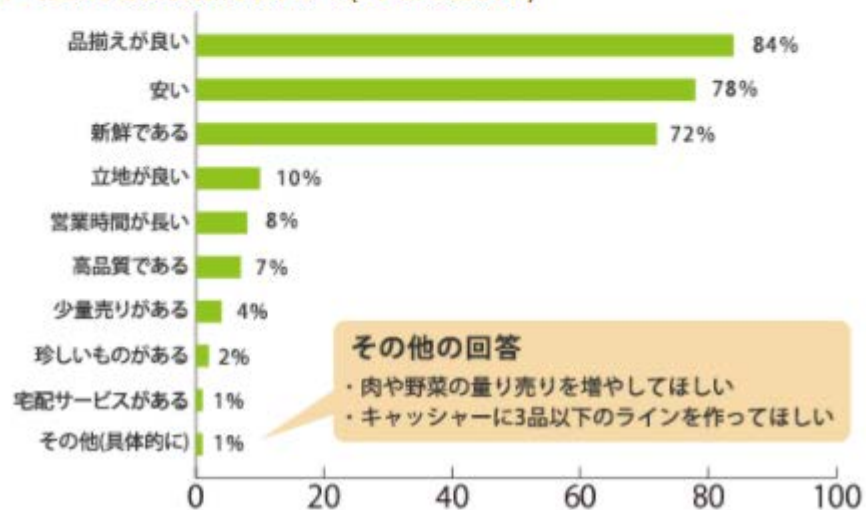
最も多かったのは「安いものを買いたい」でした。

Q8. コンビニを利用する目的は何ですか？(複数回答可)



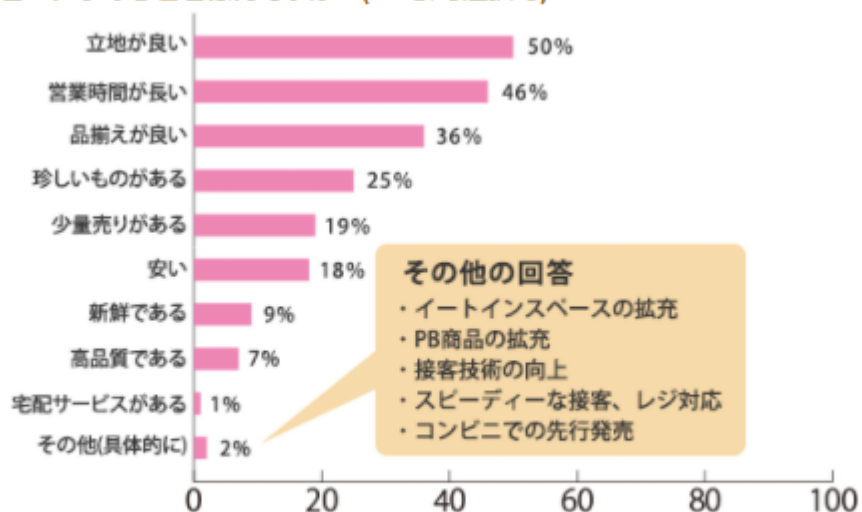
最も多かったのは「買い物時間を短くしたい」でした。

Q9. スーパーに求めることは何ですか？(3つまで選択可)



スーパーに求めることはほぼ「品揃えが良い」「安い」「新鮮である」の3つであることがわかります。

Q10. コンビニに求めることは何ですか？(3つまで選択可)



コンビニに求めることは「立地の良さ」「営業時間の長さ」でした。スーパーで高く求められていた「安い」「新鮮」はコンビニでは低い結果となりましたが、「品揃えの良さ」はコンビニでも3番目に高く求められる条件であることがわかります。